

園芸科（H） 学科紹介・Q & A

Q1 学科の目標は何ですか？

野菜・草花・果樹に関する学習を通じて、施設栽培等を行う園芸関係技術者、都市近郊園芸経営者、園芸関連の研究者等を育成します。

Q2 学科の特色は何ですか？

- 消費者の様々な嗜好に対応する最新の園芸について、知識・技術を学習します。
- 温室やビニルハウス等で、季節に左右されない環境抑制・集約型、都市近郊型の園芸技術を学習します。
- 野菜・草花・果樹という3つの部門について、1～2年次は幅広く学び、3年次の「課題研究」などではさらに専門的に学びます。



花壇の整備



野菜の収穫

Q3 専門科目はどんな内容ですか？

専門科目名	主な学習内容
野菜	施設・設備を利用したトマトやマスクメロンの栽培を通して、野菜の生理生態および栽培管理技術を学習します。
草花	シクラメン・サイネリア・パンジーなどの栽培を通して、知識・技術を体験的に学習します。花壇苗を活用した福祉施設や周辺地域、校内美化の活動なども行っています。
果樹	ブドウ・ナシ・カキ・モモなどを中心に、果樹の生理・生態から栽培管理技術・収穫調整方法などを学習します。
生物活用	園芸の多様な効果や療法的活用などについて学習します。
農業と環境	1年：農作物の栽培に必要な基礎知識・基礎技術を、実験・実習を通して学びます。 2年：園芸作物が環境に与える影響や効果について、幅広く学びます。
類型学習（2年）	課題研究の先駆けとして、研究に対する基礎を学習します。3年次の「課題研究」へと継続して実験・研究することができるので、より深く探究することができます。
課題研究（3年）	園芸に関する諸問題や研究項目を設定し、自主的に調査・研究等を行います。また、研究の成果を発表し、研究集録を作成します。
総合実習	各専門科目で学んだことを、実験・実習を通して総合的に学習します。

Q4 類型学習ではどんな実験・実習をするのですか？

類型名称	主な実習内容
野菜	温室内の水耕栽培でマスクメロンの二個取り栽培に取り組んだり、ハウス内でトマトの抑制栽培に取り組んだりなど、実践的な栽培実習を行います。
草花	施設を利用した鉢花・花壇苗の省力栽培、切り花の早出し・長期出し、シェード栽培や新薬品の利用による開花調節など、多様な栽培実習をします。
果樹	ブドウの高品質・減農薬栽培、温室を利用したのマスカット栽培、モモやナシの栽培を実践します。収穫調整、販売を通して、地産地消の果樹栽培技術を学びます。



野菜の販売風景



ブドウの収穫調整



シクラメンの調整

Q5 どんな資格が取得できますか？

園芸装飾士（２・３級）、簿記能力検定（２・３級）、
日本語ワープロ・情報処理技能検定（１～３級）等

Q6 学科一押しの活動は何ですか？

- 園芸科全学年による研修見学（５月）
- 外部講師によるフラワーアレンジメント講習会

Q7 卒業後の進路は？（過去５年分から抜粋）



フラワーアレンジ講習会

国公立大	鳥取大学、鹿児島大学
私立大	大阪学院大学、大阪芸術大学、関西国際大学、吉備国際大学、甲南女子大学、神戸松蔭女子大学、神戸親和女子大学、甲子園大学、兵庫大学、酪農学園大学、龍谷大学、流通科学大学
短期大学	大垣女子短期大学、神戸教育短期大学、神戸常盤短期大学、武庫川女子大学短期大学部
専門学校	兵庫県立農業大学校、明石医療センター附属看護専門学校、神戸製菓専門学校、大阪観光専門学校
就職	関西造園土木、キャパライズ、クリエイティブ・フラワー・コーポレーション、神戸製鋼所、山陽電気鉄道、JA 兵庫西、JA 兵庫南、ハマダコフレ、(福)日の出福祉会、ブロッサム、雪印メグミルク

在校生から

県農に１年間通って感じたこと（１年３学期に答えてもらいました。） 県農の園芸科では、草花や果樹、野菜を育てることができます。農業は「食」に関わることなので、どの時代でも必要です。園芸科では実習を通して学べるので、効率的な作業の進め方など、自分で考える力も身につきます。是非経験してみてください。 （明石市立朝霧中出身）
県農では、普通科の学校では体験できないことが学べます。たとえば実際に実習や当直で、様々な農作物を育てることができます。それによって農業の大変さや命の大切さを知り、植物や野菜の見方が変わってきます。体力を使うしんどい作業もたくさんありますが、友達と協力しながらやるととても楽しいです。農業以外の行事でも、体育大会の応援合戦などは達成感があってとても楽しかったです。私は、県農の園芸科にきて、本当に良かったと思っています。 （加古川市立平岡中出身）
最初は３つの類型で学ぶのは大変そうと感じていましたが、実習をしていく中で、どの類型も、植物をよく観察することが基本であるところは共通していると気付きました。分からないことがあっても、先輩や先生に教わって作業ができるようになりました。「色々な植物を育てたい」「植物が好きで学びたい」という人におすすめの学科です。 （加東市立滝野中出身）
いつも普通に食べている野菜が、すごい時間と労力をかけて作られているということに気が付けました。色々難しいところや、まだまだ分からないところがたくさんあるから、これからもっと頑張っていこうと思います。ちなみに、私の好きな作業は畝づくりです。自分で畝を作っていくのがすごく楽しく、きれいに畝を作れた時はすごく達成感があります。 （加古川市立浜の宮中出身）

☆ 実習の風景



メロンの管理作業



カキの収穫



カーネーションの収穫